

## 令和3年度 第2学年音楽科年間指導計画

月 (時数)	○題材名 「教材名」【指導領域：分野】 ・題材の目標、学習内容	<u>評価観点</u> Ⅰ 知識・技能 Ⅱ 思考・判断・表現 Ⅲ 主体的に取り組む態度 (評価材料)
4 (3)	○歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きを感じ取り、曲にふさわしい表現の工夫をしよう。 「時の旅人」 【表現：歌唱】 ・曲想の変化を感じ取って歌う。 ・声部の役割を理解して歌う。 ・歌詞の内容を理解して歌う。	<u>Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ</u> (実技テスト)(授業観察) (プリント)(定期考査)
5 (3)	○曲の構成を理解して、楽曲を鑑賞しよう。 「交響曲第5番ハ短調」 【鑑賞】 ・オーケストラに用いられる楽器について理解する。 ・ソナタ形式・動機について理解する。	<u>Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ</u> (プリント)(授業観察) (定期考査)
6 (4)	○動機を生かした旋律を作ろう。 【表現：創作】 ・動機の変化について理解し、曲を作る。 ・記譜方を習得する。  ○日本音楽(雅楽)の特徴を聴き取ろう。 「越天楽」 【鑑賞】 ・雅楽に用いられる楽器について理解する。 ・音色や拍の表れ方、テクスチャなどの音楽の特徴を聴き取る。	<u>Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ</u> (授業観察) (プリント(作品))(定期考査)  <u>Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ</u> (プリント)(授業観察) (定期考査)
7 (3)	○曲想や旋律の方向を意識して演奏しよう。 「ふるさと」「浜辺の歌」 【表現：器楽】 ・調号について理解する。 ・アルトリコーダーの運指を覚える。 ・旋律の方向を理解し、表現を工夫して演奏する。	<u>Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ</u> (実技テスト)(授業観察) (定期考査)
9 (4)	○合唱コンクールに向けて 「大地の歌」 【表現：歌唱】 ・楽曲の特徴(変化)を感じ取り、表現を工夫して歌う。 ・声部の役割を理解し歌う。	<u>Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ</u> (実技テスト)(授業観察) (プリント)(定期考査)
10 (4)	○合唱コンクールに向けて 「大地の歌」・各クラス自由曲 【表現：歌唱】 ・歌詞の内容から、曲のイメージにあった表現を工夫して歌う。 ・楽曲の特徴を感じ取り、表現を工夫して歌う。 ・声部の役割を理解し歌う。	<u>Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ</u> (実技テスト)(授業観察) (プリント)(定期考査)

<p>11 (4)</p>	<p>○舞台芸術の特徴を理解し、良さを味わおう。 「アイダ」など 【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オペラ、ミュージカルなどの舞台芸術について理解する。</li> <li>・たくさんの人が関わっていることを理解し、作り手の思いを考える。</li> <li>・情景や登場人物の心情などによって音楽の特徴が変化することを聴き取る。</li> </ul>	<p><u>I・II・III</u> (プリント) (授業観察) (定期考査)</p>
<p>12 (3)</p>	<p>○箏の特徴を理解し、音色を感じ取って演奏しよう 「さくら」など 【表現：器楽・創作】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・箏の基本的な奏法を習得する。 ・箏の音色を感じ取る。</li> <li>・箏の楽器の特徴や音階を理解する。 ・箏を使った創作をする。</li> </ul>	<p><u>I・II・III</u> (実技テスト) (授業観察) (プリント (作品))</p>
<p>1 (3)</p>	<p>○様々な楽器(アルトリコーダー・箏・キーボード)の特徴を生かして、合奏しよう。 「いつも何度でも」など 【表現：器楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キーボードの特徴を理解する。 ・呼吸を意識して合奏をする。</li> <li>・それぞれの楽器の音色の特徴を感じ取る。</li> </ul>	<p><u>I・II・III</u> (実技テスト) (授業観察) (プリント) (定期考査)</p>
<p>2・3 (4)</p>	<p>○歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きを感じ取り、曲にふさわしい表現の工夫をしよう。 「旅立ちの日に」「時を越えて」 【表現：歌唱】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞の内容から、曲のイメージにあった表現を工夫して歌う。</li> <li>・楽曲の特徴を感じ取り、表現を工夫して歌う。</li> <li>・声部の役割を理解し歌う。</li> </ul>	<p><u>I・II・III</u> (実技テスト) (授業観察) (プリント)</p>